



**戦争をさせない**  
Anti-War Committee of 1000  
**1000人委員会**

1000人委員会ニュース

N0.39

(2016年2月15日)

〒101-0063 東京都千代田区

神田淡路町 1-15 塚崎ビル三階

TEL03-3526-2920

FAX03-3526-2921

1月19日

総がかり国会前集會に5800人

今年こそ正念場!

戦争法の廃止と安倍内閣の退陣を!



厳しい寒さの中、5800人が議員会館前に参加した

1月19日、総がかり行動実行委員会は、国会議員会館前で、「私たちはあきらめない!戦争法を廃止へ!安倍内閣は退陣を!総がかり行動」を実施、5800人が参加しました。

### 2000万署名活動を成功させ 参議院選挙で野党共闘の実現を!

集會は市民連絡会の**菱山南帆子さん**の司会で進行。最初に、各政党の代表が激励のあいさつ。**民主党の大串博志衆議院議員、社民党の吉田忠智党首、共産党の小池晃副委員長、生活の党の主濱了参議院議員、維新の党の初鹿明博衆議院議員**が、口々に「安倍政権の打倒を」訴えました。

挨拶にたった、「戦争をさせない1000人委員会」の**福山真劫さん**は「強行採決をした、安倍政権へ

の怒りは続いている。これまでのたたかいの中から、戦争法の廃止、安倍政権退陣への希望を作り出してきた。この希望の実現には①2000万人署名の達成、19日行動や5・3憲法集會などの成功、②沖縄の辺野古基地建設を阻止する闘いをやり抜く、③野党共闘を実現させ参議院選挙で勝利する・・・が絶対に必要だ。総がかり実行委員会が結束し頑張りぬけば、平和と民主主義は達成できる。このことを確信して共に頑張りよう!」と訴えました。

# 1月23日、「市民連合」が 初のシンポジウム 絶対にあきらめず 参議員選挙への野党共闘を



1月23日、「市民連合」（安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合）は初めてのシンポジウムを東京・北区の北とぴあで開催し、1300人が参加しました。

まず、**高田健さんが主催者を代表して挨拶**、「参議院選挙での野党共闘は難しい情勢だが、絶対にあきらめてはならない。粘り強く最後の最後まで追求し、野党共闘を実現し、参議院選挙で安倍政権を撃ち破ろう」と訴えました。

政党からは**民主党の小川敏夫参議院議員、共産党の小池晃参議院議員、維新の党の初鹿明博衆議院議員、社民党の吉田忠智党首**が挨拶、それぞれ、参議院選挙での勝利を訴えました。

## 「アベ政治を許さない」金子兜太さんが激励

続いて、**俳人の金子兜太（とうた）さん**が連帯の挨拶を行い「『アベ政治を許さない！』はこれからの私の存在証明みたいなもの。この言葉に尽きる。皆さん！がんがばってください。」と激励しました。

基調講演は**柄谷行人さん（哲学者）**が行い、「憲法9条への国民の意識はフロイトの言う無意識の超自我みたいなものだから、説得や宣伝によっては変えられない。だから、憲法9条はこれまで



60年も変えられなかったし、これからも変えることができないだろう。このことを、改憲派も知っているから、憲法9条があっても、戦争のできる体制を作ろうとしている。憲法9条を高く掲げて、実行していくこと。このことが、日本国民が唯一できる普遍的強力な行為だ。これが憲法9条の今日的意義だ。」と提起しました。



次は、**山口二郎法政大学教授**のコーディネートでのパネル討論。「権力の監視をすべきメディアが過度な自主規制・忖度が行なわれている。」**森達也さん（映画監督）**。「どこをどう変えるかを明言しないまま改憲のムードが作られている、ここと闘わなければならない。」**青木未帆さん（学習院大学教授）**「言葉を発信し続けることで社会は作られる。本気で勝つことを言い続けることが必要だ」**諏訪原健さん（SEALDs）**等の発言がありました。

## 市民連合の後押しで野党共闘の実現を

最後に、**中野晃一上智大学教授**がまとめの発言として「我々の願いは、昨年国会前に集まった市民の声を国会に反映させ、正当な代表者として機能させることだ。そのために最も大事なことは投票率を上げうねりをつくることだ。2000万署名や集会などを成功させ、野党共闘を私たちの後押しで実現しなければならない！」と訴えました。



# 立憲フォーラムと1000人委員会が 「さあ！安倍政治を終わらせよう！ 1・19集会」開催

**小林節さんが講演：**参議院選挙で勝ってねじれ国会をつ  
くれば、安倍政権の暴走は止められる！



戦争をさせない1000人委員会は、1月19日17時より、超党派の議員で作る「立憲フォーラム」との共催で「さあ！安倍政治を終わらせよう！1.19集会」を開催し、憲政記念館講堂が満杯・立見席が出る中、約600人が集まりました。

集会は、前参議院議員大田原雅子さんの司会で始まり、立憲フォーラム顧問である**江田五月参議院議員**が主催者を代表して挨拶。

「戦前は戦争への道を食い止めることができなかったが、今は選挙権もあるし夏には参議院選挙もある。安倍政治の流れを断ち切ろう！」と訴えました。



次に国会報告を衆議院については**鈴木克昌民主党衆議院議員**、参議院は、**社民党吉田忠智党首**が行い安倍総理のひどい国会運営が報告されました。

この日の講演は全国各地から引っ張りだこの**小林節慶応大学名誉教授**が行いました。

小林教授は「泡沫候補の共産党が共闘したいと言っている。このことを最大限生かすべきだが、うまく進んでいない。肝心なのは一人区の32か所での共闘だ。複数区では各党それぞれ頑張ればいい。

参議院で勝てば、ねじれ国会となり安倍の暴走を止められる。32か所での野党共闘は必ず実を結ばなければならない。」と提起しました。

次に、挨拶した、**SEALDsの本間信和さん**は「野党共闘は昨年国会に集まったみんなの声であり、政党の責任で実現すべきだ。立憲主義を回復し、この国をまっとうな国にするために野党共闘を実現しよう！」と呼びかけました。



最後に、戦争をさせない1000人委員会を代表して**福山真劫さん**が、行動提起し、「戦争法の廃案、安倍政権の退陣を実現するには、昨年の運動をさらに大きくし、夏の参議院選挙に野党共闘で勝ち抜くことだ。

2000万署名活動や、各種集会や行動に全力を出し、参議院選挙で自公政権と対決しよう。これが我々の未来への責任だ」と訴えました。



# 総力を挙げて 2000万人統一署名の成功を！

各地で街頭署名活動が、展開されています

## ◆千葉県 1000人委員会

「再び戦争をさせない千葉県 1000人委員会」は、2月27日（土）県民集会と、集会後に街頭宣伝行動を実施します。

◇2月27日（土）——14時～

「戦争法を使わせない・廃止を求める 2・27 千葉県民集会」千葉市中央公園

集会後千葉駅クリスタルドーム前で街頭宣伝行動

## ◆1000人委員会・いちかわ

千葉縣市川市の「戦争をさせない！1000人委員会・いちかわ」は市川駅北口などでの街頭署名活動を実施してきましたが、澤地久枝さんが提唱するアベ政治を許さないプラカード掲示行動も実施してきました。上記参照の2月27日千葉県民集会や5月28日市川憲法集会成功に向けても取り組みを強めています。

◇2月16日 18時・本八幡駅北口街頭署名活動

◇3月3日 13時・「アベ政治を許さない」プラカード掲示行動

◇3月15日 18時・行徳駅街頭署名活動

## ◆東京・杉並 1000人委員会

東京・杉並の「戦争をさせない杉並 1000人委員会」では、毎週火曜日に駅頭で署名活動を行っています。また、2月9日には「小林節さん大いに語る」集会を杉並区内の24団体と共同呼びかけ団体となり、取り組み、約400名の参加で成功させました。

●駅頭署名活動

◇2月16日（火）JR阿佐ヶ谷駅 12時～13時まで

◇2月23日（火）JR高円寺駅 12時～13時まで

◇3月1日（火）方南町駅（地下鉄）12時～13時まで

## ◆東京・南部 1000人委員会

東京・南部（港区・品川区・大田区）も1000人委員会では毎月第3火曜日に駅頭での署名活動を行っています。

◇2月16日（火）JR大井町駅（東側陸橋上、ヤマダ電機前）、18時から

◇3月15日（火）JR大森駅東口 18時から

各地での活動内容をご報告いただくとありがたいです。

よろしくおねがいします。

連絡先 [Email—info@anti-war.info](mailto:info@anti-war.info), [FAX—03-3526-2921](tel:03-3526-2921)



# 2月5日 立憲デモクラシーの会がシンポジウム 長谷部恭男教授 憲法に緊急事態条項は必要ない

学者らでつくる「立憲デモクラシーの会」は2月5日、東京・全電通会館で「緊急事態条項は必要か」と題してシンポジウムを開催、長谷部恭男・早稲田大教授が講演し、安倍首相が憲法改正事項に掲げる「緊急事態条項」の新設を「必要ない」と断言しました。

シンポジウムは杉田敦法政大学教授の司会で進行、山口二郎・法政大学教授が主催者を代表し「安倍総理は舞い上がって、九条の改正もついに公言し始めた。憲法の緊急事態だ。」と提起しました。

## 不安を煽る安倍内閣・騙されてはならない

講演した長谷川恭男教授はまず、フランスのパリの多発テロの際フランスは非常事態宣言を発したことで、安倍総理は憲法改正の理由に挙げているが、フランスは、憲法とは関係がなく法律に基づくものだ指摘。また、緊急事態条項を憲法に規定しているドイツの例をあげ、ドイツは立法権が州議会にも存在している連邦制であり、日本と政治体制が大きく違うことや、歴史的経過の違いをあげるとともに、日本では災害対策基本法等の



石川健治教授（右）  
長谷川恭男教授

法律で十分、憲法に明記する必要のないことを強調しました。また、ドイツは緊急事態の適用を裁判所が厳しくチェックする司法コントロールが整備されているが、日本の裁判所は統治行為論に代表されるように監視抑制する仕組みがない、と指摘しました。

講演の後、長谷川教授、杉田敦教授、石川健治・東大教授がパネル討論を行い「権力者は、国民に不安を煽って政治権力を維持強化しようとしがちである。騙されてはならない」「従来、緊急事態条項を否定的にとらえてきたことが立憲主義を支える力らにもなってきた」「必要でないものを入れようとするのは何か別の意図があることを勘ぐる必要がある」等指摘しました。

## 戦争法違憲訴訟 集団提訴へ

弁護士有志でつくる「安保法違憲訴訟の会」は、集団的自衛権行使の差し止めと同法成立でうけた精神的苦痛に対する慰謝料などを求める国家賠償請求訴訟を各地で行うことを明らかにした。違憲訴訟の会は9月に結成、提訴の準備を重ねてきたが、現在300名のメンバーで構成され、高裁のある全国8地裁で今年3月をめどに提訴に踏み切る方針。共同代表の一人伊藤真弁護士は「立憲主義と国民主権の回復のため違憲の安保関連法を発動させず廃止させる」と決意を明らかにした。また、原告を全国で募り集団提訴に持ち込みたいとしている。

## あなたも原告に 加わりませんか！

原告になってもいいとお考えの方は、氏名、住所、連絡先（電話番号、Fax番号、メールアドレス）を明記し、下記まで連絡して下さい。

### 安保法制違憲訴訟の会

東京都渋谷区桜丘町17-6 渋谷協栄ビル2階

電話：03-3780-1260

FAX：03-3780-1287

メールアドレス

iken.soshou@gmail.com

【パンフレット紹介】 ご活用ください！  
『『日本会議』の実態そのめざすものⅡ』  
編集・発行：立憲フォーラム、領価：100円



安倍政権を支え、改憲運動をリードする「日本会議」ですが、今年の夏の参議院選挙で改憲勢力を2/3以上の獲得し、明文改憲を実現することをめざし、活発な活動を展開しています。日本会議に関する資料はほとんど少ないため、立憲フォーラムはパートⅠに続いて、パートⅡを作成しました。どうぞ活用ください。

注文は「戦争をさせない1000人委員会」まで

## 行動日程

### ■2月19日(金)17:00～

#### 「さあ!安倍政治を終わらせよう!」2・19院内集会

場所：参議院議員会館1階・講堂

講師：白井聡さん(京都精華大学専任講師)

主催：戦争をさせない1000人委員会・立憲フォーラム

### ■2月19日(金)18:30～

#### 安保法制(戦争法)廃止法案を国会へ!2・19国会議員会館前集会

場所：衆議院第2議員会館前を中心に

主催：戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会

### ■2月21日(日)14時～

#### 止めよう!辺野古新基地建設2・21国会大包囲

場所：国会周辺

主催：「止めよう!辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会

戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会

沖縄から：稲嶺進さん(名護市長・オール沖縄会議共同代表)

安次富浩さん(へり基地反対協共同代表)

### ■2月26日(金)19:00～(開場18:30)

#### 野党共闘で戦争法廃止へ!2・26集会

場所：中野ゼロホール

主催：市民連合・総がかり行動実行委員会

### ■3月15日(火)

2000万署名東京50駅・全国主要駅一斉街頭宣伝アクション

### ■3月19日(土)13:30～(開場12:00,プレ企画13:00～)

#### 戦争法廃案へ!安倍内閣は退陣を!

場所：日比谷野外音楽堂集会後 14:30から銀座へパレード

主催：戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会

### ■3月末 戦争法施行日国会前抗議行動

(日時未定・閣議決定により日時を設定) 場所：国会正門前